

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 芝浦電子

コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋倉 宏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務部長

(氏名) 細井 和郎

TEL 048-859-6010

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,095	4.0	1,632	2.4	1,580	2.5	920	△13.2
23年3月期第3四半期	12,586	33.6	1,594	358.0	1,542	233.8	1,060	241.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 741百万円 (△23.0%) 23年3月期第3四半期 963百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	118.42	—
23年3月期第3四半期	136.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	20,392	13,001	63.2
23年3月期	19,258	12,493	64.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 12,883百万円 23年3月期 12,384百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	2.7	1,700	△17.3	1,600	△19.7	1,000	△25.9	128.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	7,779,865 株	23年3月期	7,779,865 株
24年3月期3Q	4,796 株	23年3月期	4,785 株
24年3月期3Q	7,775,075 株	23年3月期3Q	7,775,219 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーン(供給網)の混乱等からは予想より早いペースで回復してきました。一方で、欧州債務危機の再燃から景気後退が広く世界経済に影響を及ぼす中、10月に起きたタイの大規模洪水により再度サプライチェーンの混乱が発生し、その結果広範囲に生産調整が行われ景気回復のブレーキとなりました。

当社グループもアユタヤ工場が浸水し、稼働停止となる甚大な影響を受けました。こうした中、顧客への影響を最小限に抑えるべく、グループ全社員の力を結集し、国内工場、中国の上海、東莞工場及びタイでの代替仮工場でバックアップ生産を行い、現時点では洪水前の生産能力をほぼ回復しております。また、アユタヤ工場浸水に伴う損失として、現時点で簿価上たな卸資産約2億7千2百万円、有形固定資産約2億7千万円を見込んでおりますが、再調達価格での保険が付保されているため、これによる影響は軽微であります。

一方、当社グループを取り巻く状況は、省エネ、環境関連マーケットが拡大しております。営業面では特にハイブリッド車モーター用センサ、ディーゼル車排ガスシステム用センサなどの市場が順調に拡大していることから、市場ニーズに適応した提案を行い需要を取り込んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比4.0%増の130億9千5百万円となりました。損益面におきましては、営業利益16億3千2百万円(前年同四半期比2.4%増)、経常利益15億8千万円(前年同四半期比2.5%増)、四半期純利益9億2千万円(前年同四半期比13.2%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比11億3千3百万円(5.9%)増加し、203億9千2百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比8億9千3百万円(6.5%)増加の146億8千万円、固定資産は前連結会計年度末比2億4千万円(4.4%)増加の57億1千1百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形等の売上債権の増加等であります。

固定資産増加の主な要因は、有形固定資産の増加2億9千万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比6億2千5百万円(9.3%)増加の73億9千万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比1億6千5百万円(3.2%)増加の53億2千3百万円、固定負債は前連結会計年度末比4億5千9百万円(28.6%)増加の20億6千7百万円となっております。主な要因は、流動負債の増加につきましては短期借入金の借入額が返済額を上回ったことによるものであり、固定負債の増加につきましては長期借入金の借入れによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比5億8百万円(4.1%)増加し、130億1百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加であります。

利益剰余金は、四半期純利益による増加が剰余金の配当を上回ったことにより前連結会計年度末比6億8千7百万円(8.0%)増加し、92億3千5百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.3%から63.2%(前連結会計年度比1.1ポイント減)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月9日に公表いたしました平成24年3月期通期における業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成24年2月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
この事項については該当ありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
この事項については該当ありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
この事項については該当ありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,242,427	5,183,126
受取手形及び売掛金	4,556,741	4,961,077
商品及び製品	751,756	827,214
仕掛品	1,744,104	1,884,381
原材料及び貯蔵品	857,723	749,685
その他	637,188	1,076,002
貸倒引当金	△2,321	△721
流動資産合計	13,787,619	14,680,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,367,149	2,134,589
機械装置及び運搬具(純額)	1,329,223	1,808,197
その他(純額)	822,019	866,077
有形固定資産合計	4,518,392	4,808,864
無形固定資産	265,579	229,557
投資その他の資産		
投資有価証券	259,217	256,696
その他	467,859	456,714
貸倒引当金	△40,104	△40,165
投資その他の資産合計	686,973	673,245
固定資産合計	5,470,945	5,711,667
資産合計	19,258,565	20,392,434

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,514,110	2,689,765
短期借入金	791,288	1,089,683
未払法人税等	560,240	90,671
賞与引当金	259,710	90,952
役員賞与引当金	30,000	30,000
その他	1,002,024	1,332,292
流動負債合計	5,157,373	5,323,365
固定負債		
長期借入金	981,720	1,510,250
退職給付引当金	489,294	433,786
役員退職慰労引当金	105,840	87,460
その他	30,769	35,947
固定負債合計	1,607,625	2,067,444
負債合計	6,764,998	7,390,810
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,069,698	2,069,698
利益剰余金	8,548,261	9,235,762
自己株式	△5,756	△5,772
株主資本合計	12,756,815	13,444,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,200	53,563
為替換算調整勘定	△421,646	△614,847
その他の包括利益累計額合計	△372,446	△561,283
少数株主持分	109,197	118,606
純資産合計	12,493,566	13,001,624
負債純資産合計	19,258,565	20,392,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	12,586,966	13,095,590
売上原価	9,171,904	9,677,655
売上総利益	3,415,061	3,417,934
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	737,803	739,458
賞与引当金繰入額	24,933	27,236
役員賞与引当金繰入額	22,500	30,000
退職給付引当金繰入額	116,821	67,770
役員退職慰労引当金繰入額	9,120	8,620
その他	908,963	911,893
販売費及び一般管理費合計	1,820,141	1,784,979
営業利益	1,594,919	1,632,955
営業外収益		
受取利息	2,525	2,253
受取配当金	6,278	7,220
受取手数料	12,188	9,758
保険解約返戻金	—	15,449
その他	22,560	19,193
営業外収益合計	43,552	53,875
営業外費用		
支払利息	18,699	17,310
為替差損	70,249	84,546
その他	6,698	4,118
営業外費用合計	95,647	105,975
経常利益	1,542,824	1,580,855
特別利益		
固定資産売却益	60	—
貸倒引当金戻入額	32	—
補助金収入	—	15,000
負ののれん発生益	68,106	—
特別利益合計	68,198	15,000
特別損失		
固定資産処分損	9,626	7,299
固定資産圧縮損	—	15,000
投資有価証券評価損	—	15,759
災害による損失	—	59,401
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,193	—
特別損失合計	13,819	97,460
税金等調整前四半期純利益	1,597,203	1,498,394
法人税、住民税及び事業税	552,362	351,109
法人税等調整額	△27,329	216,638
法人税等合計	525,033	567,747
少数株主損益調整前四半期純利益	1,072,170	930,647
少数株主利益	11,744	9,893
四半期純利益	1,060,425	920,753



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,072,170	930,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,136	4,363
為替換算調整勘定	△93,819	△193,200
その他の包括利益合計	△108,955	△188,836
四半期包括利益	963,214	741,810
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	951,470	731,916
少数株主に係る四半期包括利益	11,744	9,893

(3) 継続企業の前提に関する注記

この事項については該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

この事項については該当ありません。